

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第1回)
開催日時	平成28年6月3日(金) 13:30~16:10
開催場所	御園公民館 講堂
出席した委員	萩吉康、森孝、村瀬広和、杉山謙三、松原孝次、山本誠、奥田公男、日置辻男、杉谷誠、前島賢、野北幸重、森夏代、前田泉、廣政男、岩崎良文、赤松明子、富永裕子、岩瀬直二三 ※計18名
欠席した委員	徳田敦、牛谷能人 ※計2名
出席した事務局職員	江原部長、中村次長、浦井(介護保険課長)、奥野(課長補佐)、堀川(給付係長)、藤川(認定係長)、福浦(給付係)、岩佐(健康課長)、杉浦(介護予防係長)、大井戸(地域包括ケア推進課長)、小林(副参事)、坂本(包括支援係長)、小川(地域連携係)、中村(高齢・障がい福祉課長)、中山(高齢福祉係長) ※計15名
傍聴者	7名
	1 委嘱状交付
議題及び協議概要	2 会長、副会長選出 事務局一任により、選出。 会長 萩吉康 様 副会長 徳田敦 様 3 介護保険事業等の実施状況について「資料1-1、1-2、1-3」資料により説明。 →質疑応答後、了承 4 地域密着型サービス事業所の指定更新について「資料2、2-1」

事務局「協議をお願いしたい」

委員「問題が無かったか、確認したい」

事務局「3月18日実地指導を行い、指摘した事項は改善する等報告があった。これを踏まえ、更新としたい」

→了承

5 平成28年度地域包括ケア推進協議会運営等スケジュールについて「資料3-1、3-2、3-3」

資料により説明。

事務局 「今後、問題のない事業所の更新について、協議会にて協議ではなく報告としたい」

→了承

委員「指定更新の件に戻るが、母が入所していた。職員が調理するがばらつきがある。調理に手がかかりきりに感じる」

事務局「事業所へ伝える」

委員「保健所の基準を満たせば、職員が調理することも可能である」

委員「ケアマネの集まりで聞いたが、被保険者の保護者である家族が精神的に問題がある人が多いようである」

事務局「介護の力が落ちている場合、包括と連携していく。このケースがあれば連絡ください」

事務局「障害者地域相談支援センターを西・中央・東に設置しており、相談を受付けている。」

委員「以前、協議会で指定審議した事業所が2ユニットから1ユニットになった事例があるらしい。」

事務局「結の家みやがわであるが、1ユニットしか開設できていない。この春に職員が確保出来たので利用者を募集すると報告を受けている」

→市で把握しているが、次回以降に報告する。

6 介護予防・日常生活支援総合事業の基準等について「資料4」資料により説明

事務局「6月10日説明会、懇談を行う。秋に協議会にて経過報告する予定。」

委員「メリット・デメリットを知りたい」

事務局「一言で言うと、介護予防に力を入れるということ。要

支援の非該当になる方にも地域の居場所やサービスを作っていくのが目的である」

委員「サービスAに機能訓練指導員が不在であることが、サービスの低下に繋がるのではないか」

事務局「P20のとおり、サービス種類がある。サービス利用についてはケアマネが必要性等を計画してから利用するのが前提である」

委員「デイサービス事業所は、看板を掲げるのか」

事務局「BやCは地域住民が主体となる」

→了承

7 その他

事務局「包括支援センターをプロポーザル方式で選定予定。これに係る協議会メンバーを今後選出していきたい。」

平成28年度特定施設建設予定について（追加資料）

事務局「JT跡地。110床から80床に減少するが、30床はサ高住が併設される。110床は介護職員の確保が困難との理由である。」

事務局「今回は、7月。資料2-1は回収する」